

決算短信補足資料

【証券コード：6728】

2015年度（2015年7月～2016年6月）

2016年8月10日
株式会社 アルバック

◆将来見通しに関する記述についての注意事項

この資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ（FPD）・半導体・太陽電池・電子部品などの業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品・原材料などの市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがって、実際の売上高および利益は、この資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

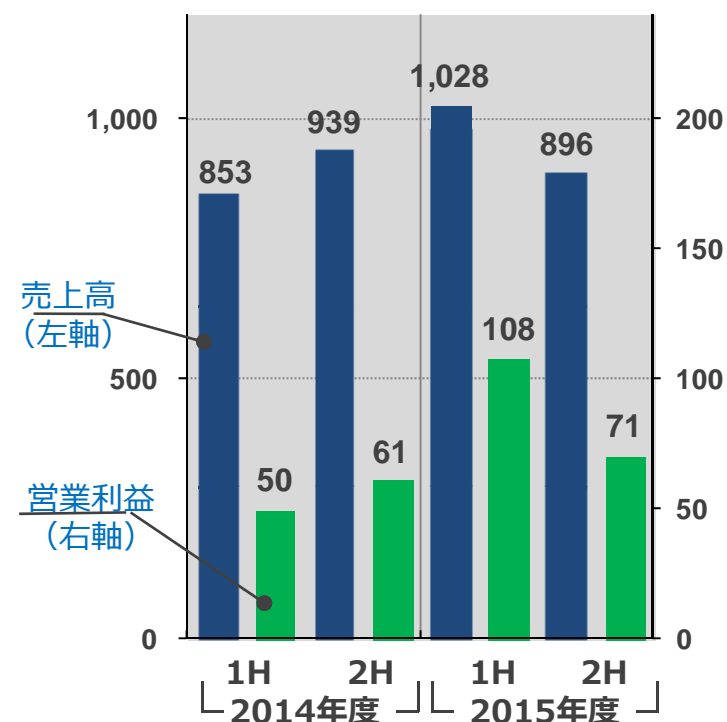
2015年度連結業績概要

- 受注高・売上高：FPD製造装置を中心に前年度比増加。特に受注高は、16年度に見込んでいた中国の大型液晶パネル向け製造装置が下期に前倒し受注となった影響もあり、大幅に増加（前年度比22%増加）。
- 営業利益：売上高の増加に加え、利益率の上昇により前年度比61%増加の179億円。なお、4Qの減少は、売上高の一時的な減少及び特殊要因（長期未回収の個別案件での12.8億円の貸倒引当実施）による一過性のもの。
- 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも過去最高益。

【単位：億円】

	2014年度 実績	2015年度 実績	前年度比
受注高	1,827	2,236	409 (+22%)
期末受注残高	730	1,013	
売上高	1,792	1,924	133 (+7%)
営業利益	111	179	67 (+60%)
率	6.2%	9.3%	
経常利益	125	184	59 (+47%)
率	7.0%	9.5%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	89	167	78 (+88%)
率	5.0%	8.7%	

売上高と営業利益の推移（半期毎）



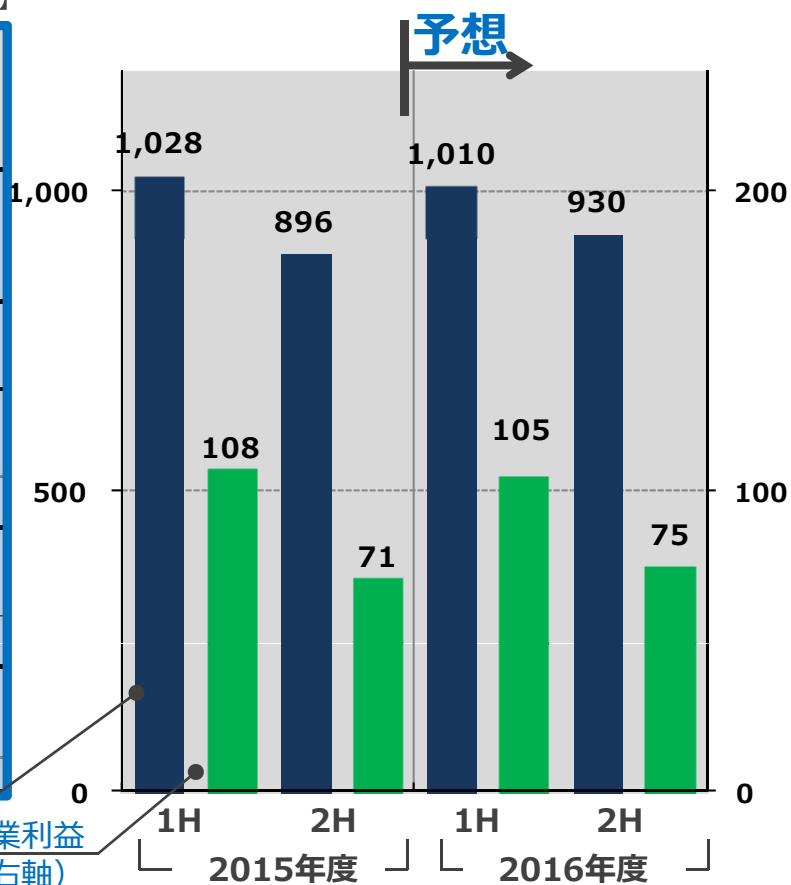
2016年度連結業績予想

- 受注高・売上高：受注高は、FPDで有機EL向けは増加、ただし大型液晶パネル向けの反動（前年度下期に集中）を見込んでいることから、全体では前年度比減少を予想（2015・2016年度を平均してみれば、年間2,050億円レベル）。売上高は、受注残等勘案、増加を予想。
- 営業利益は、今後の市場の拡大が予想される有機EL関連の開発コストの増加等を見込むが、前年度並みは確保を予想。

【単位：億円】

売上高と営業利益の推移（半期毎）

	2015年度 実績	2016年度予想		
		2Q (累計)	通期	前年度比
受注高	2,236	930	1,850	△ 386 (△17%)
期末受注残高	1,013	933	923	
売上高	1,924	1,010	1,940	16 (+1%)
営業利益	179	105	180	1 (+1%)
率	9.3%	10.4%	9.3%	
経常利益	184	105	180	△ 4 (△2%)
率	9.5%	10.4%	9.3%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	167	75	120	※ △ 47 (△28%)
率	8.7%	7.4%	6.2%	



※15年度は繰延税金資産を計上したことで、一時的に税金費用が減少したが、16年度はこうした要因がなくなるため。

中期経営計画の進捗

- 現中期経営計画1年目（2014年度）、2年目（2015年度）は、いずれも当初の計画を上回る実績。
- 最終年度となる2016年度についても、引き続き当初利益目標を上回る予想。

